

## Introduction to HISS

この度、IEEE 広島支部では第6回 IEEE 広島支部学生シンポジウム(HISS)を開催します。HISS とは学生が主体となって企画・運営を行う「学生の、学生による、社会のための」イベントです。この目的には次のものが挙げられます。

1. 従来の学会の研究会発表をさらに開放的にすることにより、より自由でかつ活発な議論を喚起する
2. 学生が独自の考えを人前で明確に表現する術を身につける

今回の HISS では「**社会への架け橋**」をテーマとしており、大学や企業で行っている研究を、基調講演やテクニカルプレゼンテーションを通じて発表し、議論していきたいと考えております。また、日頃は目にすることのない大学の研究室の研究を皆様に知って頂くために、「来て・見て・触って理解できる」体験的な研究室展示も行います。皆様には本シンポジウムへ奮ってご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

また、私達は本シンポジウムを学生や企業の方々だけでなく、高校生や電気・電子にあまり馴染みのない一般の方々にも知って頂きたいと考えております。会場は無料となっております。どなたでもご来場いただけます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## About the IEEE

IEEE(Institute of Electrical and Electronics Engineers)は電気電子技術に関する国際的な学術組織で、その活動は電気電子技術を中心に通信、コンピュータ部門から医学、生物学など多岐に亘り、人間社会と専門知識の発展、向上を図ることを目的としています。会員は世界 150 ヶ国に 36 万人以上を数え、世界中の 4 万人以上の学生が IEEE の成長と活力に貢献しています。



## Contact

第6回 IEEE 広島支部学生シンポジウム実行委員会

〒690-8504

島根県松江市西川津町 1060

島根大学 総合理工学部電子制御システム工学科  
電気エネルギー制御研究室内

Tel : 0852-32-8912 (担当 : 山田)

Fax : 0852-32-8912

E-mail : 6th-hiss@epc.shimane-u.ac.jp

HISS Homepage :

URL : <http://www.epc.shimane-u.ac.jp/6th-hiss/>

## *IEEE Hiroshima Section*

# HISS

## The 6<sup>th</sup> IEEE Hiroshima Student Symposium

～ 社会への架け橋 ～

December 4-5, 2004  
in Matsue

## Call for Papers

テクニカルプレゼンテーション発表者募集

## Symposium Location

会場: テクノアークしまね

会場所在地: 〒690-0816

島根県松江市北稜町 1 番地

\*お問い合わせは下記のアドレスまで

第6回 HISS 実行委員会事務局

E-mail : 6th-hiss@epc.shimane-u.ac.jp

## Technical Presentation

本シンポジウムでは、学生の発表の場としてテクニカルプレゼンテーションを行います。このテクニカルプレゼンテーションとは、一般参加者と発表者との質問主導型の意見交換を想定した学生の研究発表です。発表者はポスターを用いた発表(ポスターセッション)に加えて、様々な研究機器を用いたデモンストレーションも行うことができ、研究成果を十分にアピールできるようになっています。

発表対象者は電気・電子・通信・情報関連分野を主に研究する中国地域の大学院生・大学生・高専生・短大生・専門学校生であり、IEEE 会員でない方も発表を行うことが出来るようになっています。

## Abstract

本シンポジウムにご参加される方々には、まず発表予定の論文概要(アブストラクト)を提出して頂きます。この論文概要は、HISS 査読委員の先生方に審査して頂くためのものです。研究の概要が十分に伝わるように、800 文字程度で表や図も使用してください。採択された方々には、後日、論文集に掲載される原稿(final camera-ready papers)および研究内容の要旨を提出して頂くとともに、これをもとに会場にてテクニカルプレゼンテーションを行って頂きます。査読論文概要の形式:

- ・形式は所定のフォーマットに従う。(A4 サイズ1枚、800 文字程度、図表も含む、カラー不可、表題は 14 ~ 16pt、本文は 10pt)
- ・表題、研究者名は日本語と英語を併記する。
- ・論文概要には該当分野 (a) 電気(b)電子(c)通信(d)情報(e)基礎(f)その他 を明記のこと。
- ・論文概要は PostScript 形式または PDF フォーマットに変換してご送信ください。また、HISS のホームページにて配布しております申込書に必要事項をご記入の上、論文概要と申込書の 2 つのファイルを併せて下記のアドレスまでご送信ください。

提出先 E-mail: hiss-abstract@epc.shimane-u.ac.jp

提出締切 : 2004 年 8 月 20 日(金)

審査用論文原稿のフォーマットおよび申込書、論文集に掲載される原稿の様式の詳細は HISS ホームページに近日掲載致します。なお、論文集に掲載される原稿のページ数は 2~4 枚程度です。

HISS ホームページ

URL : <http://www.epc.shimane-u.ac.jp/6th-hiss/>

## Laboratory Exhibition

研究室展示とは、大学の研究室で行われている研究を一般の皆様へ広く認知していただくことを目的としております。そのために、一般参加者の方々が実際に「来て・見て・触って理解できる」体験的で分かりやすい展示を行います。

## HISS Awards

IEEE 広島支部では、自ら主体的に行動し、自分の考えおよび研究成果を人に明確に伝えることが出来る学生を育成していくため、IEEE 広島支部学生シンポジウムにて、以下のような表彰制度を設けております。

[HISS プレゼンテーション賞]

- ・HISS 最優秀プレゼンテーション賞(1 名)
- ・HISS 優秀プレゼンテーション賞(若干名)

[HISS 論文賞]

- ・HISS 最優秀論文賞(1 名)
- ・HISS 優秀論文賞(若干名)

[HISS 研究室展示賞]

- ・HISS 最優秀研究室展示賞(1 研究室)

## Important Dates

2004 年 8 月 20 日 : 審査用「論文概要」提出締切

2004 年 9 月 13 日 : 査読結果報告開始

2004 年 9 月 27 日 : 研究発表の要旨提出締切

2004 年 10 月 22 日 : final camera-ready papers 提出締切

2004 年 12 月 4 日、5 日:

IEEE 広島支部学生シンポジウム

## Committee

### 第 6 回 IEEE 広島支部学生シンポジウム実行委員会

委員長 山田 洋明(島根大学)

副委員長 雲丹亀 光重(島根大学)

松村 俊平(広島大学)

総務委員会

雲丹亀 光重(島根大学) 松永 直子(山口大学)

松村 俊平(広島大学) 岩田 怜(岡山大学)

財務委員会

西尾 拓朗(島根大学) 中武 真治(岡山大学)

友廣 大輔(山口大学)

会場委員会

中本 康史(島根大学) 笹木 翔(島根大学)

上田 健吾(島根大学)

広報出版委員会

森本 大資(島根大学) 金田 明之(広島市立大学)

坂本 大征(鳥取大学) 古原 大輔(広島市立大学)

黒崎 義邦(山口大学) 神田 聡(山口大学)

永原 一輝(岡山大学)

論文テクニカルプレゼンテーション委員会

松嶋 徹(岡山大学) 楠神 元輝(鳥取大学)

長瀬 幸規(鳥取大学) 山本 貴彦(鳥取大学)

平田 友希(広島大学) 岡庭 快士郎(広島大学)

高品 祐亮(岡山大学) 浅野 拓也(岡山大学)

近藤 洋平(岡山大学) 戴 英達(岡山大学)

谷松 弘章(山口大学)

講演委員会

中川 裕士(広島市立大学) 王 楊(島根大学)

菊池 健司(広島市立大学) 柴田 将樹(岡山大学)

清水 靖博(岡山大学) 田中 恵祐(岡山大学)

新企画委員会

濱田 鎮教(島根大学) 小林 正和(広島市立大学)

吉川 浩二(広島大学) 川口 立朗(広島市立大学)

宮本 恭昌(岡山大学) 竹吉 朗(広島市立大学)

佐藤 輝義(岡山大学) 安達 充(山口大学)

山谷 陽一(山口大学)

は専門委員長を表す